

2023 年 10 月 2 日

総合ユニコム株式会社
月刊レジャー産業資料

コロナ禍の全国主要レジャー・集客施設 入場者数データ 『月刊レジャー産業資料』10 月号(No.685)発刊

総合ユニコム株式会社（本社：東京都中央区）は、全国の主要なレジャー・集客施設を対象に、2022 年度の運営実績と集客動向に関する独自調査を実施しました。

本調査の年間入場者数に関する集計・分析結果は『月刊レジャー産業資料』10 月号（No.685）特集「レジャー施設 集客ランキング 2023」として、2023 年 10 月 1 日に発刊いたしました。

【調査結果の概要】

テーマパーク、遊園地、動物園では
コロナ前(19 年度)を上回る施設がある一方、
ミュージアムは前年度比大幅増ながら回復はいまだ途上

◎コロナ禍を経て、通常営業に戻る施設も多く、「東京都恩賜上野動物園」や「沖縄美ら海水族館」などがトップに返り咲くなど大幅な順位の変動が各業態で起こった。

◎テーマパークでは、トップの「東京ディズニーリゾート」が約 2,208 万人（対前年度比 188.3%）と約 1,000 万人増、入場者数上限の引上げもあり、1 日当たりの入場者数が大幅に増加。

◎遊園地は、4 位の「浅草花やしき」が新アトラクションやリニューアル、ナイトイベントの再開などでコロナ禍前を凌ぐ集客に。

◎動物園は、平常営業に戻った「東京都恩賜上野動物園」が対前年度比 540.7%の約 305 万人でトップに返り咲き。1 日当たりの入場者数も前年度からは 3 倍となる約 9550 人にアップ。

◎水族館は、4 位の「横浜・八景島シーパラダイス アクアリゾート」は、団体の教育旅行や回復状況にあわせた IP コラボ企画の実施等もあり、約 141 万人を集客し 19 年度を上回った。

◎ミュージアムは、前年度からは大きく集客は回復もコロナ前(19 年度)にはいまだ及ばず。コロナ禍での落ち込みの大きさが浮き彫りに

【2022 年度 業種別主要施設入場者数データ ※入場有料施設】

〔テーマパーク〕 TDL・TDS が前年度から 1,000 万人増で 2,000 万人台に回復

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	千葉県	22,089,000	183.3%
ラグーナテンボス	愛知県	1,970,000	107.7%
東京ドイツ村	千葉県	782,572	99.5%
マザー牧場	千葉県	768,300	115.4%
キッザニア東京	東京都	684,498	148.7%

〔遊園地〕 中小規模施設を中心にコロナ禍からいち早く V 字回復

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
鈴鹿サーキット	三重県	1,234,805	182.8%
ひらかたパーク	大阪府	1,025,000	131.7%
東京サマーランド	東京都	746,421	135.8%
浅草花やしき	東京都	575,000	175.8%
城島高原パーク	大分県	410,000	125.0%

〔動物園〕 上野動物園が 300 万人台に回復、上位施設は軒並み大幅集客増

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
東京都恩賜上野動物園	東京都	3,056,589	540.7%
名古屋市東山動植物園	愛知県	2,384,123	132.0%
天王寺動物園	大阪府	1,396,363	166.4%
旭川市旭山動物園	北海道	1,163,747	251.0%
東武動物公園	埼玉県	1,137,629	102.4%

〔水族館〕 沖縄美ら海水族館が前年度比 349%で 200 万人台に

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
沖縄美ら海水族館	沖縄県	2,164,514	349.1%
名古屋港水族館	愛知県	2,063,477	156.7%
新江ノ島水族館	神奈川県	1,575,358	123.3%
横浜・八景島シーパラダイス アクアリゾート	神奈川県	1,413,000	121.7%
サンシャイン水族館	東京都	1,300,000	144.4%

〔ミュージアム〕 上位施設は前年度比大幅増も回復は途上

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
国立科学博物館	東京都	1,842,929	198.9%
金沢 21 世紀美術館	石川県	1,763,982	174.3%
国立新美術館	東京都	1,493,360	153.6%
東京国立博物館	東京都	1,247,750	149.1%
広島平和記念資料館	広島県	1,126,381	277.4%

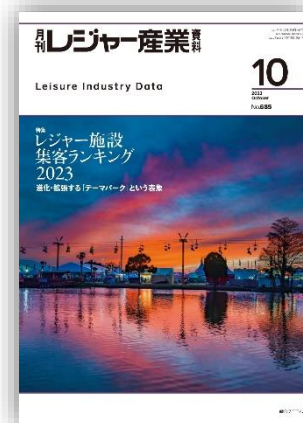
『月刊レジャー産業資料』10月号(No.685)

2023年10月1日発行
A4判／縦型／108頁／定価 8,800円（本体 8,000円）

【特集】

レジャー施設 集客ランキング 2023

進化・拡張する「テーマパーク」という表象



【OVERVIEW】

- 大交流時代のテーマパークの概念と
新たなビジネスモデルを考える

〔三菱総合研究所 シニアコンサルタント〕

【Trend Reports】 テーマパークの新たな見取り図と戦略のイノベーション

【CASESTUDY1】 チームラボ ボタニカルガーデン 大阪／FUJI GATEWAY(富士すばるランド)

／ロイズカカオ&チョコレートタウン

【CASESTUDY2】 東京ディズニーランド・東京ディズニーシー／キッザニア福岡／ハウステンボス

【業種別・主要有料施設の年間入場者数データ】

各業種・上位10施設の入場者数データを掲載(最新期～5年間)
テーマパーク／遊園地／動物園／水族館／ミュージアム

ホームページで詳細な編集内容と「Trend Reports（一部）」がご覧いただけます。

➤ <https://www.sogo-unicom.co.jp/lid/n202310/>

【会社概要】

社 名： 総合ユニコム株式会社

所在地： 〒104-0031 東京都中央区京橋 2-10-2 め利彦ビル南館

設 立： 1975年1月28日 代表者： 代表取締役社長 鈴木 文男

URL： <https://www.sogo-unicom.co.jp>

事業内容： ●経営情報誌の出版「月刊レジャー産業資料」「月刊プロパティマネジメント」
「月刊フューネラルビジネス」ほか

- 各種年鑑の出版（レジャーランド&レクパーク総覧、パチンコ産業年鑑）
- 経営資料集・単行本の出版
- 経営・開発セミナー、フォーラムの企画・開催
- 企画・開発・運営のための調査・コンサルティング
- 広告・セールスプロモーション・マーケティング

【本件に関するお問い合わせ先】

総合ユニコム株式会社 『月刊レジャー産業資料』編集部 Tel.03-3563-0039